

企画展「妖しきものの棲む世界—妖怪・物の怪—」展

会期：2015年5月1日(金)～6月24日(水) [休館日：木、5月26日～31日]

入館料：一般320円、中～大学生210円、小学生以下105円 開館時間：午前10時～午後4時

妖怪や幽霊は、暁斎作品の中でも人気の高い画題です。暁斎は、古くから土佐派や狩野派で描かれてきた伝統を踏まえた上で、明治維新後の文明開化をも取り込んで、生き生きとした妖怪たちを描きました。また、日頃の写生を活かして描かれた骸骨や鬼の姿は、リアルで恐ろしく、しかし、人間味を帯びた所作には親しみが感じられます。

本展では夏に先駆けて、暁斎とその一門が描いた妖しきものたちをご覧ください。

「江戸の花名勝会 万一番組番町」

暁斎、三代豊国 大判錦絵 文久3(1863)～慶応元年(1865)

「江戸の花名勝会」は文久～元治、慶応年間(1861～67)に吉美堂より出版された揃物シリーズで、貼り交ぜ絵の形式で1コマに三代豊国の役者絵、ほか2～3コマにそれぞれの地域の名所目物が描かれました。本図では、上部の「番町皿屋敷」の幽霊と驚く人々、左下の番町田安台の風景の2コマを暁斎が描き、右下に浅山鐵山を演じる嵐吉三郎の役者絵を三代豊国が描いています。



第一中学校けやき学級 (特別支援学級)

新年度になり、けやき学級では、新入生を5人、転入生を1人迎え、合計12人(1年生5人、2年生4人、3年生3人)で元気いっぱいにご過ごしています。男子8人、女子4人と大人数になり、毎日元気で笑い声が絶えず、今年はとてにぎやかな学級になりました。

入学式当日、1年生はとても緊張した面持ちで教室に入ってきました。何から何まで新しいことばかりで、不安だったと思います。そんな1年生に先輩達は積極的に声をかけてくれました。先輩達の温かい声かけもあり、次第に緊張もほぐれ1年生の顔にも笑みがこぼれてきました。在校生も、新メンバーに教えることが多く大変な中、しっかり教えることができている、もうすっかりお兄さんお姉さんです。今では一緒に部活に行ったり、遊んだり、とても仲良く過ごしています。

授業では、ランニングコースを走ったり、筍をたくさん収穫したり、大きな声で校歌を歌ったり、和太鼓を使って体いっぱい自分を表現したり、ALT(外国語指導助手)の先生と英会話やゲームをしたりと毎日とても充実しています!

6月には蕨第二中学校けやき学級との合同社会科見学など行事がたくさんあります。行事を通して、昨年度よりもさらに成長した姿が見られることを期待しています!!

健康コラム (保健センター)

『運動習慣で 減らそう内臓脂肪!』

腹囲が男性85cm、女性90cm以上の人で高血圧、脂質異常、高血糖を複数併発している場合、メタボリックシンドロームと判定され、生活習慣病を発症させる要因と言われています。

腹囲1cm=体重1kgと言われる、それらを減らすには7,000キロカロリーのエネルギー消費が必要で、1日に100キロカロリーのエネルギーを運動で消費させると、70日で腹囲を1cm減らすと言われています。例えば体重50kgの人では、普通歩行で38分、床拭き30分、階段を上がる14分、通勤29分が100キロカロリー消費の目安とされています。これを参考に消費エネルギー量を積み重ね、内臓脂肪を減らしましょう。